

Scarlet Times

Vol. 3

Issued on October 7, 2013

Edited by Yuki OTA

Gospel Music ♪ ♪

HARLEM JAPANESE GOSPEL CHOIR in New York ~本場ニューヨークハーレムでゴスペルに初挑戦！~

ニューヨークで開かれている Gospel Workshop に参加し、初めてゴスペルに挑戦しました！ ゴスペルは神にささげる歌であるため、歌詞のことばの一つ一つに意味があり、心を込めて歌うことが大切だと教えていただきました。独特のリズム、美しいハーモニー、自由なアレンジ、そして、いつの間にか体もユラユラ…。短い時間でしたが、アメリカの文化と soul（魂）に少しだけ触れられた気がします。

ゴスペルって何？

ゴスペル(Gospel)とは、God Spell → Good Spell（良い知らせ）が変化した言葉だと言われています。ゴスペルは、アメリカ音楽ジャンルの一つで、もともとは、黒人の間で、神への賛辞をささげるために歌われ始めました。その昔、アフリカから奴隸としてたくさんの黒人がアメリカ大陸に連行されました。彼らは独自の宗教、言葉、文化を剥奪される毎日の中で、アフリカ独特のリズムや歌い回しを使い、ゴスペルの基礎となる「黒人靈歌」に救いを求めたそうです。この「黒人靈歌」がジャズや、ブルースの色にも染められながらゴスペルとして変化し、現在もなお進化し続けています。



ゴスペルのショーが見られる
レストランもありますよ！

About Harlem...

ニューヨーク・マンハッタンの北部に、“Harlem (ハーレム)” という街があります。このハーレムという街は、African American (アフリカ系アメリカ人) がたくさん住んでいる街で、ミュージシャン (R&B やジャズ、ヒップホップなど) や作家、アーティストを多く生み出している街だそうです。歩いてみると、とてもユニークな壁画が見られたり、独特的なファッショントレンドをされている人がたくさんいたり・・・とにかくワクワクする街、ハーレムです！あのマイケルジャクソンをも生み出したアポロシアターもハーレムにあり、和田アキ子や平井堅のような大物日本人アーティストも過去にパフォーマンスしています。2012年には、青野沙穂さんが日本人の中学生として初めてキッズ部門のアマチュア大会で歌を歌い、優勝という快挙を成し遂げました！このように、ニューヨークには夢を追いかけて世界中からたくさんの人々が集まります。



※日本で『黒人』と呼ばれる人たちは、『アフリカ系アメリカ人 (アフリカンアメリカン)』と呼ぶのが、現在では一般的。